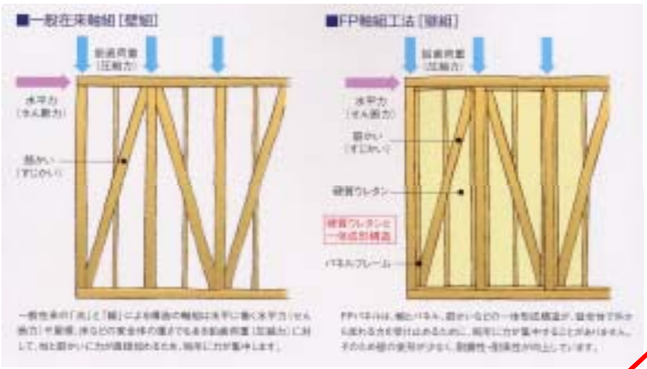
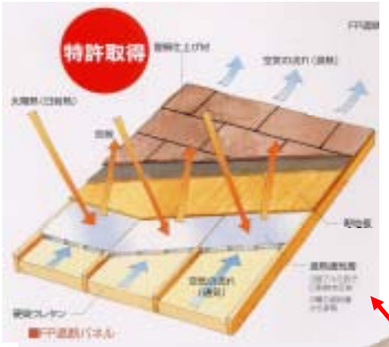
菅野建築　標準仕様

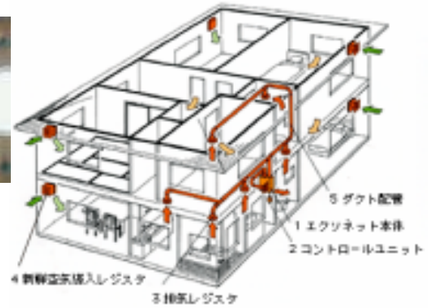
壁体内無結露
三十年保証



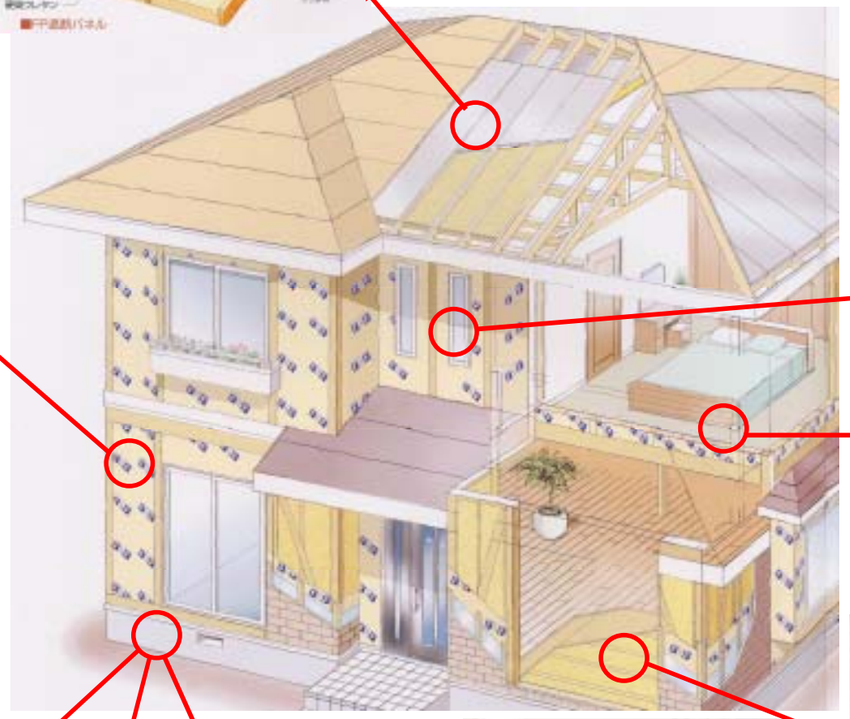


↑給水給湯工事は、架橋ポリエチレン管とサヤ管の2重構造の配管システムで、安心です。

↑φ125もしくはφ100の塩ビ製パイプでの配管工事が標準。



↑24時間換気システムはメンテナンスが楽で電気代も安い第3種換気を採用。配管内の圧力損失計算を1棟1棟行い計画します。

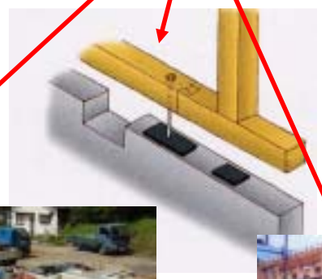


←気密･水密･断熱性に優れた、樹脂製のペアガラスサッシを採用。南側は、冬の日射の取得を考えて、高断熱ガラス。その他は、すべて遮熱ガラスを標準で装備。

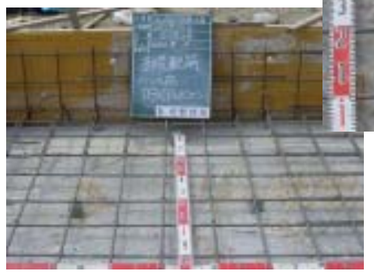
→　2階床組は、耐震性の高い、根太レス工法。頑丈な梁の上に、28mmの合板を敷き、その上に床仕上げ材を施工します。

←配管廻りの気密工事も徹底します。

↑FP床パネルの上に蓄熱材として、PBを敷いてから床仕上げ材を施工します。



←基礎パッキン＋床下換気口で、床下をいつも乾燥状態に保ちます。



べた基礎。配筋は標準でD13@200。

土台は檜無垢材。防蟻材には、人体に安全で調湿効果の高い炭の塗料を採用。
ボンドや建材もすべてF☆☆☆☆。